

## 会 議 要 旨

会 議 名 ( 審 議 会 等 )	令和5年度 第4回南あわじ市文化財保護審議会	
事 務 局 ( 担 当 課 )	南あわじ市教育委員会 社会教育課	
開 催 日 時	令和5年8月29日(火) 10時00分～12時00分	
開 催 場 所	南あわじ市役所第2別館 第5会議室	
出席者	委 員	堀部るみ子、正井良徳、小野昌一、岡崎正信、前田拓也、 関口功、木田徹
	事 務 局	山家光泰(社会教育課長) 真野匡史(社会教育課副課長) 佐藤秀明(社会教育課係長) 山崎裕司(埋蔵文化財事務所主任)
	そ の 他	無
会 議 次 第	1, あいさつ 2, 議 事 (1) 門崎砲台跡の保存及び活用について (2) その他 3, 閉 会	
議 事 要 旨	別紙のとおり	

## 第4回南あわじ市文化財保護審議会 議事要旨

### ○ 議 事

#### (1) 門崎砲台跡の保存及び活用について

- ・ 8月9日に門崎砲台跡の現地視察を行った。
- ・ 門崎砲台の現在までの経緯（R3調査～）と保存状態について、埋蔵文化財事務所の担当者より説明を行った。
- ・ 砲台跡を保存又は解体し、現地保存とは別の方法による活用のあり方について、文化財保護審議会に諮る必要性について確認した。  
（南あわじ市文化財保護条例及び南あわじ市文化財保護審議会規則の確認）
- ・ 今後、記録保存したデータや採取した出土遺物をどのような方法で展示・復元等するか。
- ・ 地元の人からは保存の声があるのか、残す方向となった場合、地元の人が維持管理をしていかなければならない。
- ・ 現状のまま保存することは非常に困難であると考えられる。しかし、戦争の歴史を語る貴重な構造物であるため、後世に残していける保存方法やその可能性を最大限に考えていきたい。